

スウェーデンから来日した留学生らが 日本語でアニメの声優に挑戦！

～ソニー・ミュージックエンタテインメントと企業教育研究会の出張授業～

千葉大学教育学部の藤川大祐教授が理事長を務める「NPO法人企業教育研究会」が、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントと連携した出張授業を、7月20日に実施します。テーマは「アニメ制作とその仕事に関わる人たち」。日本の文化を学び、日本語でアニメのアフレコに挑戦します。

■授業の概要

スウェーデンの国立ルンド大学に在学する留学生や、千葉大学に留学している外国籍の学生を対象に授業を実施。受講者は50名前後を予定。日本のアニメーションがどのように制作されているかを学び、声優が行うアフレコに挑戦する。通常は、NPO法人企業教育研究会と株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントが、関東地区の中学校・高等学校を対象に実施するキャリア教育の出張授業。日本語を学ぶ留学生を対象に、大学の中で授業で行うのは初めてとなる。

【概要・目的】

千葉大学では、今年度、ルンド大学で日本語を学ぶ学生を国際教養学部で受け入れ、国際教育センターがサマープログラムの授業を実施している。期間は6月初旬から8月初旬までの2か月間。滞在期間中に日本語を学習するだけでなく、日本文化を学び日本の職業人と交流する機会として、この出張授業を実施する。

授業の具体的な内容は、アニメーション映画『青の祓魔師 劇場版』の制作過程を、現場の映像を交えて紹介。アニメ制作と「音」の関係を学ぶ。最後に、学生同士でグループを組んで、声優の仕事に挑戦。『青の祓魔師 劇場版』の1シーンのアフレコを行う。

【日程と内容】

日時：7月20日（水）16:10～17:40

場所：千葉大学国際教育センター 1階大講義室

受講者数：50名前後

【出張授業「アニメ制作とその仕事に関わる人たち」】

本プログラムは、NPO法人企業教育研究会と、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントが、2012年度から実施している出張授業。

実際のアニメ作品や制作現場を題材に、アニメ制作の仕事について紹介するキャリア教育のプログラム。株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントとは、その他、「音楽に関わる仕事」と題した授業も実施しており、NPO法人企業教育研究会に所属する大学生などスタッフと株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの社員がチームを組んで毎年約15校の中学校・高等学校に向けて出張授業を行っている。

授業の詳細は、NPO法人企業教育研究会のWebに公開中。

(URL：<http://ace-npo.org/info/sme/>)



授業の様子



本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み

NPO法人企業教育研究会 事務局

電話：043-308-7229 メール：info@ace-npo.org